



新緑の美しい季節となってまいりました。皆様にはお変わりなく、お健やかにお過ごしのことと思います。

さて、今回は、昨年この会報を発行できなかった分盛りだくさんの情報をお知らせいたします。是非ご覧の上、今後の同窓会活動へのご参加お待ちしております。

## 会長挨拶

同窓会会長 辻 和夫

皆様におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

今春新しい同窓生193人を迎える私達の同窓会も今では11,000人を超す規模となりました。この同窓会も今から41年前、1961年2月に名古屋市昭和区で「立花高等学校同窓会」として2クラス75人で誕生し、以来42回卒業生を受け入れ充実して参りました。

第1回の卒業生は還暦を迎えるような年齢になり、積み重ねた歴史の重さを感じておりますが、本校創立以来受け継がれておりました制服が、平成14年4月の新入生から替わりました。男子生徒のスラックス、女子生徒のスカートともにチェック柄でソフトタッチのデザインとなっております。

私達の母校は、大きく分けて立花高等学校の山里町校

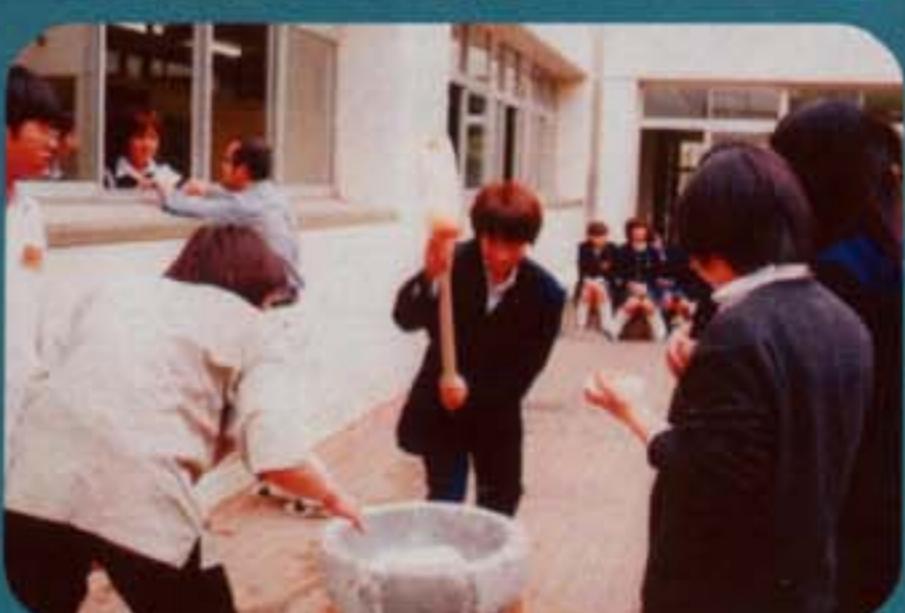
舎時代、東山校舎時代そして現在の日本福祉大学付属高等学校時代と、三つに分かれるかと思いますが、共通しているのは、生徒の自主性が認められていて、生徒の活動が比較的自由であったことではないかと思います。

母校の「制服」は時代の変化の中で替わって行くかもしれません、根底に流れている校風は受け継がれていくと思います。

同窓生の皆さん、2003年は学園創立50周年、高等学校創立45周年の記念すべき年となります。同窓会では、学園としての記念事業、同窓会としての事業に取り組んで参りますが、皆さんの積極的な参加・ご協力をお願いいたします。同窓生の皆さんのお益々のご健勝・ご活躍を祈念いたしまして挨拶とします。



〇月〇日〇曜日



## 同期会・クラス会（実施）報告

名 称 同 年 会  
日 時 平成 11 年 11 月 7 日  
場 所 プリンセスガーデンホテル  
参 加 者 年卒 約 75 人

※私達の年代はまとまりが良く、少人数で年に 2・3 回は集まったりしてます。3 年 F 組が主で、そこに参加できる人は誰でも参加できるので多く集まります。2000 年 12 月 3 日も 20 名くらいで集まりました。

名 称 昭和 53 年度卒（第 19 回生）  
A 組クラス会  
日 時 平成 14 年 2 月 25 日 19:00 ~  
場 所 新瑞橋「武儀 あらたま店」  
参 加 者 幹事：桂 佳男 計 20 名

※同級生の巾崎くんが 2/25 「武儀 あらたま店」のオーナーとなり、お店をオープンしました。オープン当日にみんなで誘い合ってお祝いに駆けつけました。

◎お店は新瑞橋の名古屋銀行の裏通りです。

◎ランチもあるとのことで、女性陣は次回ランチに行こうと計画中です。男性陣は時々仕事帰りに寄っているようです。



名 称 昭和 55 年度卒「とうとう四十路学年会」  
日 時 平成 14 年 4 月 28 日（日）午後 7:00 ~  
場 所 Dining cafe bar “nude”  
幹 事 菊地淳子

## 同窓会幹事会報告

去る5月25日（土）に2002年度第1回の幹事会が行われ、今年度の同窓会としての活動方針が承認されました。今年度は10月6日（日）に行われる「ゆりのき祭（高校文化祭）」に同窓会としても参加できるように企画の検討をしています。最近の高校を見ていただく良い機会かと思いますので気軽にご参加ください。

来年には学園創立50周年（高校は45周年）を迎えます。昨年度には50周年本部事務局が設置され記念事業やキャンパス整備計画の取り組みを開始しました。また、大学同窓会は2003年10月19日（日）に同窓会が開催される予定で、同時に高校も同窓会総会を開催する予定をしております。その他にも来年度に向けて様々な事業に取り組んでいきますのでご協力をお願いします。

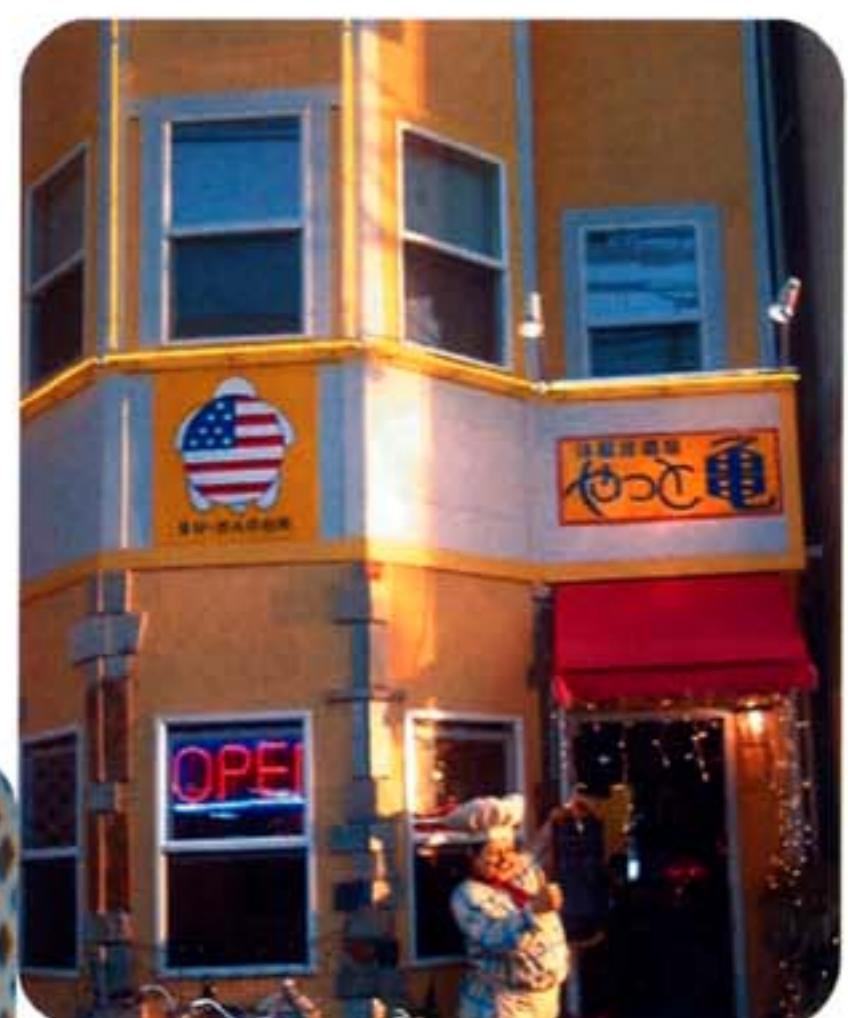


## 同窓生の活動

### 同窓生の集まるお店紹介

今回は「同窓生の活躍」情報として、同窓生では知られざるお店となっている「やっと亀」を紹介します。本校卒業生の長谷川すず子さんが経営する名古屋市西区（地下鉄浅間町駅より徒歩10分）にある居酒屋です。去る5月25日の幹事会終了後にこのお店で幹事と教職員の交流懇親会を開催しました。土曜日で少し早く5時半ごろから開始した際にはお客様は私たちだけでしたが、気がつくと店内は満員でした。一般客もいる中で私たちにおもてなしをしてくださったママさんと店員さんに感謝します。料理もとてもおいしく、良いお店ですので機会があれば皆さんも行ってみてください。

交流懇親会には、幹事が第2回から40回までの18名、教職員関係は6名の全部で25名が参加しました。残念ながら試験期間中ということもあり現職教職員は少なかったものの、幹事さんはからいで島崎前校長先生が駆けつけてくださいました。同窓会事業としての取り組みは以前の総会以来で、約2時間という短い時間でしたが、以前の山里校舎での話や新制服についてなど様々な話で盛り上りました。出席してくださった幹事の皆さん、幹事会から引き続いてご参加くださいありがとうございました。



## 高校 近況報告

### 名誉会長（校長）挨拶

学校長 福岡猛志

同窓生の皆さんも、今ごろは日韓イレブンの活躍に、胸を躍らせておられることでしょうか。私も本気で両チームの勝利を願っている自分に驚いたりしています。この冬に、和太鼓部「楽鼓」の諸君とともに訪問した韓国で出会った、ワールドカップ日韓共催についての熱い雰囲気がそうさせたものでしょうか。「楽鼓」は、文化庁の推薦により、日本の高校生の代表として訪韓したものです。ずば抜けた成果ですが、それ以外にも、いろいろな部が、少しづつ成果を上げ始めています。生徒の自主活動は、本当に盛んです。

日本福祉大学との連携（青年期一貫教育）も、具体的な形で強化されました。100名の推薦枠を押し拡げる新たな仕組みを作り出すことや、それに堪える学力を生徒に定着させていくことが課題です。国公立大学への挑戦を期している生徒の願いを実現させるための取り組みもはじめました。

高校生活という「今」を充実させることと合わせて、将来へ向けての夢を現実のものにして行くことが一対の車輪となって回ること、それを願っています。

来年は、学園創立50周年です。付属高校もいっそうの飛躍を期しています。どうか、ご支援ください。



### 理事（教頭）挨拶

辻坂 英雄

同窓会員の皆様、お久しぶりです。現在教頭を務めているということで、先日の幹事会にて（1月26日）、同窓会の理事を委嘱されましたので、一言ご挨拶申し上げます。

平成10年度（1998年）より教頭を務めています。飯鉢校長と2年間、福岡校長（日本福祉大学副学長と兼任）と2年間（この間は柴田順三先生も教頭です）を過ごさせていただきました。

本校が知多の現校地で日本福祉大学と一緒にになったのは1983年（昭和58年）です。早いもので来年は20年を迎えます。古い卒業生の方々にとって、校名・校地が変わり、「同窓生」という「アイデンティティー」が揺らいでいます。

長い年月の間には、変化は不可避ですが、皆様方の同窓生という思いは不变であるということを、この間の常任幹事会・幹事会で感じました。本校及び同窓会の発展のために微力ながら努めさせていただきます。よろしくお願ひいたします。



### 在職教職員紹介

#### 【教員名簿】

福岡 猛志	校長	河合 秀紀	保体	中村 勲	社会
青木 律子	英語	古澤 信子	数学	長谷川 友紀	英語
浅生 京子	英語	近藤 美穂子	社会	日高 幸浩	数学
浅野 正武	数学	酒向 理恵子	理科	堀 裕	保体
石崎 摂	国語	佐藤 耕三	国語	松久 直史	社会
伊藤 克之	国語	重藤 信夫	英語	松本 真弓	養護
今田 和弘	社会	柴田 順三	社会	水谷 育世	保体
岩本 憲之	英語	高柳 一樹	理科	三宅 勝彦	英語
大月 美和	社会	竹内 智司	保体	宮東 靖浩	理科
加賀 敏美	数学	谷合 真由美	国語	宮本 純	理科
金丸 典生	英語	辻坂 英雄	社会	向井 直紀	社会
神谷 誠一	理科	寺本 美恵子	国語	山口 喜久枝	国語

#### 【職員名簿】

北島 明治	事務長
朝比奈 園美	人事・教務
後藤 晃	入試・経理
榎本 美保子	庶務
金海 和江	受付・諸証明書発行
相浦 香代子	図書

## 退職教員お知らせ



2001年度（2002年3月31日）をもって数学科の橋本英幸先生が退職されました。橋本先生は、1970年度（昭和45年）より32年間本校の教育に携わっていただきました。

残念ながら挨拶をいただくことはできませんでしたが、第2の人生にエールを送りたいと思います。

長い間ありがとうございました。お疲れさまでした。



## 新任教員挨拶

石崎 摂

天気のよい日には富士山が眺望できる、周りは田畠ばかりの関東の大規模男子校から、伊勢湾をのぞむ当校へと赴任してきました。その3月まで1学年600名の腕白盛り達を相手にしていましたので、最初はさまざまな面で、双方ともにとまどうことばかりであったかと思います。新任というにはやや臺のたってはいますが、この2年間は生徒達の素直さと明るさに支えられながらの毎日でした。今後ともよろしくお願いします。

『一生勉強一生青春』

谷合 真由美

人生において「高校生」という時代は、人間的に大きく成長をする場と言えます。私自身、高校時代には様々なことを学び、まさに「青春」と呼べるような時代を過ごしました。そのお礼の意味も込めて、今の高校生に素敵な「青春」をおくってもらうために、微力ながら学校の発展に貢献できるよう努力していくたいと思います。『一生勉強一生青春』—私の大好きな言葉です。教員という立場で、まだ勉強・青春し続けようと思います。

金丸 典生

カメラのフラッシュのように一瞬に過ぎ去った1年でした。新任で初担任の私は右も左も全く分からず、クラス運営や行事、教科指導等ではいつも先生方にご迷惑をお掛けしてばかりでした。また、要領を得ない担任でしたが、2Bの生徒達には本当に助けられ、そして支えられました。初担任だった2年B組の生徒達との1年間は、私の教員生活の原点です。一生忘れません。ありがとうございます。今年度も生徒達と一緒に学び、成長していきたいです。

酒向 理恵子

昨年4月から、本校教員となりました。新卒ということで、本当にゼロからのスタートでしたが、あっという間に一年が経ちました。慌ただしい日々の中で、多くのことを悩み、多くのことを学んだ一年でした。

この先、自分がどんな教師になっていくのか、まだ想像もできません。いろいろなことを経験しながら、先輩方のご指導のもと、頑張っていきたいです。

向井 直紀

はじめまして。今年度から日本福祉大学付属高校に社会科の専任教員として赴任することになりました。とはいっても、一昨年度は非常勤講師、昨年度は常勤講師として、すでに付属高校では勤務しておりましたので、職場の環境にはなじんでおります。即戦力として勤務できるよう頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

古澤 信子

こんにちは。この度、日本福祉大学付属高校に赴任することになりました古沢信子と申します。

私は、生徒と接する機会ができるだけ多く持ち、コミュニケーションを欠かさない教師でありたいと思います。そして、一人一人の生徒を見つめるだけの広い視野を持ち、彼らの性格をよく理解していき、彼らから信頼される教師になれるよう頑張っていきたいと思います。

## 和太鼓部「楽鼓（らっこ）」の活躍

### 行ってよかった！ 文化庁から韓国へ派遣

和太鼓部「楽鼓」が、文化庁の日韓高校生文化交流事業の一環として、韓国に派遣されました。

昨年8月に開催された「第25回全国高等学校総合文化祭」郷土芸能部門で最優秀賞、文部科学大臣奨励賞を受賞した実績が評価されたもので、生徒50名、福岡校長はじめ教職員5名が1月30日から2月5日までの日程で韓国を訪問、ソウル市の国立国樂高等学校、ソウル国樂藝術高校、全州市の金堤徳岩情報高等学校の高校生たちと演奏交流をおこない、このほど全員元気に帰国しました。

和太鼓部顧問の今田和弘教諭は、「行く先々で大歓迎を受けました。もっと壁があるかと思っていたが、生徒たちが溶け込むのは早かったですね。最初は緊張もあり、果たして自分たちの演奏がどこまで受け止められるのか不安があったようですが、演奏後は韓国の高校生たちより開放的で積極的になりましたね。ハングルが話せなくても片言の英語でどんどん前にでていく。文化でつながるというのはこういうことなのだろうなあ、と感じました。拍手ひとつとっても、演奏中のノリや受け止め方も日本の比じゃなかったですね。私たちの演奏が民族文化を本当に大事にしている人たちの感性に届いたんだと思っています。本当に生き生きと交流できて大成功だったんじゃないかなと思います。“行ってよかった！”というのが生徒たちの率直な感想です。大きな自信になりましたね」と語ってくれました。



## 制服改定

**NEWS!**

### みんなで決めた、新しい制服 2002年4月デビュー

今年度1年生から新しい制服になりました。男女ともブレザーのスタイルです。昨年度1学期に制服検討のために各学年代表と生徒会執行部計15名、教員5名で制服検討委員会を発足させました。最初に新制服基本コンセプトを取りまとめ、業者（合計12社）に説明しました。8月下旬に各業者から「企画提案書」と「冬服サンプル」を提出してもらいました。

2学期始業式では「冬服サンプル」を全校生徒に紹介し、教職員も含めて全校アンケートを行いました。PTA助成金学習会の時には保護者の皆さんにアンケートをしていただきました。夏の公開見学会では中学生からも意見を集めました。

委員会では、各アンケートの結果を参考にし、3社を第2次選考の対象にしました。第2次選考では、各社の企画説明、夏服サンプルや販売予定価格などの追加資料、試着などから疑問点を業者に確かめるなど慎重に検討を行い最終案を取りまとめました。そして学校として正式に決定しました。

現在、服装規定の改定に生徒会とともに取り組んでいます。

「ゆりのき 第80号」より



## 長大写真のギネス新記録挑戦

高浜市在住のアマチュアカメラマン山本新一さん（当時73歳）が、2000年12月18日に付属高校グランドで全校生徒639人と教員を被写体として「世界一長いパノラマ写真」を撮影しました。山本さんは1999年に50.2mの写真でギネスブックに認定されており、今回はその自身の記録更新となる150mに挑戦されました。

話のきっかけは、前生徒会長が福岡校長に「ミレニアムにあわせて全校で写真を撮りたい」と懇願したところ、以前に山本さんが大学の生涯学習センターを受講されていた縁もあり、今回の実現となりました。

その後、山本さんは全長145m・幅35.6cmの長大写真を完成させ、今年（2002年）の1月31日付で自己の持つギネス世界記録更新の認定を受けました。



## 卒業式・入学式



2001年度（平成13年度）卒業式の様子

2002年（平成14年）2月22日、193名の諸君が卒業しました。本校の伝統になっている2部形式の卒業式が今も継続しています。継続しているどころか、生徒会主催の「卒業生を送る会」は卒業生の思い入れの強さもあり、年々時間・内容ともに充実してきています。今年の卒業生発表は1時間を大幅に超えるものとなりました。101名の諸君が学園内の日本福祉大学・日本福祉大学中央福祉専門学校・日本福祉大学高浜専門学校に進学しました。

2002年（平成14年）4月8日、215名の新入生を迎え、入学式を行いました。日本福祉大学総長理事長 大沢勝先生、美浜町長 斎藤宏一様をはじめとする来賓17名の参加をいただきました。

生徒会主催の「新入生を励ます会」では、新制服で身を固めやや緊張気味の新入生を、新2年生が中心の「在校生発表」で暖かく迎えました。



2002年度（平成14年度）入学式の様子

## 2002年度生徒募集

### ◎ 2002年度生徒募集の状況

今年度の1年生は次のとおりです。

男子 96名・女子 119名 = 合計 215名

### 【地域別内訳】

地 域	人 数	比 率
知 多	159	74.0
名古屋	28	13.0
尾 張	21	9.8
他	7	3.3
合 計	215	100.0

### 【特徴】

年々知多地域の比重が増大しています。地元に支えられるのは嬉しいのですが、名古屋以遠の地域で存在感が薄くなっているような気がします。

### 【2002年度全校生徒数】

	男 子	女 子	計
1年生	101	122	223
2年生	98	117	215
3年生	104	123	227
計	303	362	665



# 会計報告

## 【1999年度同窓会決算報告】

### 《収入の部》

項目	1999年度予算額	1999年度決算額	備考
前年度からの繰越金	8,477,074	8,477,074	
当期会費収入	865,000	860,000	@ 5,000円×172名
名簿等収入	3,000	785,830	卒業生・総会・郵便申込等
利息収入	10,000	4,208	銀行利息 3942 郵便利息 266
その他収入	0	96	97年度口より入金
収入合計	9,355,074	10,127,208	

## 【2000年度同窓会決算報告】

### 《収入の部》

項目	2000年度予算額	2000年度決算額	備考
前年度からの繰越金	7,478,940	7,478,940	
当期会費収入	935,000	935,000	@ 5,000円×187名
名簿等収入	150,000	0	卒業生・総会・郵便申込等
利息収入	5,000	281,403	銀行利息 4,237 郵便利息 277,166
その他収入	0	471	雑収入
収入合計	8,568,940	8,695,814	

### 《支出の部》

項目	99年度予算額	99年度決算額	備考
消耗品費	100,000	40,320	タックシール、現像代
会議費	1,150,000	1,034,368	
総会費	1,000,000	1,025,205	懇親会費・備品購入・次第印刷
幹事会	100,000	8,060	
役員会	50,000	1,103	
通信費	1,800,000	889,51	
幹事会案内	50,000	28,500	幹事会・役員会案内切手
会報郵送	1,680,000	861,015	会報郵送料
その他	70,000		
アルバイター費	70,000		
名簿整理	70,000		入力作業
業務委託費	100,000		
会報発送	100,000		
印刷費	1,635,000	504,315	
会報	900,000	361,515	・9000部発行
封筒	735,000	126,000	・8000部* @ 15
振込用紙		16,800	・8000枚* @ 2
備品費	0		
その他		1,973	現像代
予備費	20,000	177,777	和太鼓部謝礼、会報作成謝礼
支出の部	4,875,000	2,648,268	
次年度繰越金	4,480,074	7,478,940	
合 計	9,355,074	10,127,208	

### 《支出の部》

項目	2000年度予算額	2000年度決算額	備考
消耗品費	100,000	0	タックシール、現像代
会議費	100,000	7,350	
総会費	0		懇親会費・備品購入・次第印刷
幹事会	100,000	7,350	
役員会	0		
通信費	2,050,000	508,350	
幹事会案内	50,000	10,960	幹事会・役員会案内切手
会報郵送	1,000,000	494,840	会報郵送料
その他	1,000,000	2,550	
アルバイター費	50,000	0	
名簿整理	50,000	0	入力作業
業務委託費	100,000	57,716	
会報発送	100,000	57,716	
印刷費	1,650,000	485,100	
会報	400,000	359,100	
封筒	250,000	126,000	
名簿	1,000,000	0	
備品費	0	0	
その他	0	420	残高証明手数料
予備費	100,000	81,297	弔電代、会報作成謝礼
支出の部	4,150,000	1,140,233	
次年度繰越金	4,418,940	7,555,581	
合 計	8,568,940	8,695,814	

## 【2001年度同窓会決算報告】

### 《収入の部》

項目	2001年度予算額	2001年度決算額	備考
前年度からの繰越金	7,555,581	7,555,581	
当期会費収入	975,000	965,000	@ 5,000円×193名
名簿等収入	0	0	卒業生・総会・郵便申込等
利息収入	5,000	2,319	銀行利息 2178 郵便利息 141
その他収入	0	2,929	雑収入
収入合計	8,535,581	8,525,829	

## 【2002年度同窓会予算】

### 《収入の部》

項目	2002年度予算額	備考
前年度からの繰越金	8,483,091	
当期会費収入	1,135,000	@ 5,000円×227名
名簿等収入	0	卒業生・総会・郵便申込等
利息収入	2,000	銀行・郵便利息
その他収入	0	雑収入
収入合計	9,620,091	

### 《支出の部》

項目	2001年度予算額	2001年度決算額	備考
消耗品費	10,000	0	タックシール、現像代
会議費	100,000	1,874	
総会費	0		
幹事会	50,000	1,044	
常任幹事会	50,000	830	
通信費	2,050,00	18,867	
幹事会案内	50,000	18,117	幹事会・役員会案内切手
会報郵送	1,000,000	0	会報郵送料
その他	1,000,000	750	
アルバイター費	50,000	0	
名簿整理	50,000	0	入力作業
業務委託費	100,000	0	
会報発送	100,000	0	
印刷費	1,050,000	0	
会報	400,000	0	
封筒	150,000	0	
名簿	0	0	
その他	500,000	0	
備品費	0	21,420	会報編集用ソフト購入
その他	0	577	残高証明手数料、振込手数料
予備費	100,000	0	
支出の部	3,460,000	42,738	
次年度繰越金	5,075,581	8,483,091	
合 計	8,535,581	8,525,829	

### 《支出の部》

項目	2002年度予算額	備考
消耗品費	50,000	印刷用紙、タックシール
会議費	230,000	
総会費	0	
幹事会	150,000	交流会費用の一部補填を含む
常任幹事会	50,000	
委員会	30,000	
通信費	1,060,000	
幹事会案内	50,000	
会報郵送	1,000,000	
その他	10,000	
アルバイター費	50,000	
名簿整理	50,000	
業務委託費	280,000	
会報発送	100,000	
ホームページ制作	150,000	
手数料など	30,000	
印刷費	750,000	
会報	500,000	
封筒	150,000	
その他	100,000	
事業費	100,000	
ゆりのき祭参加費	100,000	
備品費	0	
予備費	100,000	
支出の部	2,620,000	
次年度繰越金	7,000,091	
合 計	9,620,091	

## 幹事紹介

### 役員（常任幹事）紹介

会長	辻 和夫	昭和 36	常任幹事	近藤 春幸	昭和 47	名誉会長	福岡 猛志	校長
副会長	片山 隆	昭和 53		森 恵子	昭和 48	理事	辻坂 英雄	教頭
	小林 純穂	昭和 62		福井 政浩	昭和 58	事務局	朝比奈園美	事務室
書記	吉川 宗甫	昭和 38		榎原 京子	昭和 58			
	西村 容子	昭和 53		西 将志	平成 5			
会計	佐藤かおり	平成 7		鶴長 泰輔	平成 7			
	北島 明治	事務長	監事	宮田 建男	昭和 38			
				山本 哲資	昭和 42			

※年度は卒業年度

### 幹事（世話人）紹介

※ 2002年第1回幹事会承認まで

卒業年度 (和暦)	卒業年度 (西暦)					卒業年度 (和暦)	卒業年度 (西暦)				
昭和 35	1960	(佐藤 友彦)				昭和 57	1982	川瀬 克幸	(木村 美雪)		
36	1961	辻 和夫				58	1983	福井 政浩	榎原 京子	樋口 吉己	
37	1962	(池田 修三)				59	1984	古川 裕資			
38	1963	吉川 宗甫	宮田 建男	山東 克彦		60	1985	福地 充洋			
39	1964	吉田 孝仁	水野 義広	水野 孝安		61	1986				
40	1965	武田 晃代	島田ひろ子			62	1987	小林 純穂			
41	1966					63	1988	渡邊真理子			
42	1967	山本 哲資				平成元	1989	仲野 智	久田 里子		
43	1968					2	1990	瀬尾 隆之	尾崎 ゆか		
44	1969					3	1991	木俣 聖佳			
45	1970					4	1992	富田 達郎	竹川 寅之		
46	1971					5	1993	浅井佳奈子	堀場 純矢	西 将志	鈴木 聰子
47	1972	近藤 春幸				6	1994	白井 雅樹	(榎戸 幸子)		
48	1973	植木 高広	植木 典子	森 恵子		7	1995	佐藤かおり	鶴長 泰輔		
49	1974	水野 英子	古澤美代子			8	1996	奥薗あゆみ	大石 康人	布目 達也	原 亜希子
50	1975	山口 善幸						水上 学	萩森 誠行		
51	1976					9	1997	尾之内 童	白石 優理	長谷川純子	宮川 鮎美
52	1977	中村 勝彦	鬼頭 和則	青山 智弘	高木 真澄			寺澤 由紀			
53	1978	片山 隆	西村 容子	桂 佳男		10	1998	河内 美和			
54	1979					11	1999	吉口 史晃			
55	1980	箕 重和	菊地 淳子			12	2000	鶴飼 健史			
56	1981	岡本 吉治				13	2001	江ノ上敦士	武田 恵子	廣瀬 美子	

★幹事・世話人 大募集！★



## 同窓生情報（連絡先不明者）の集約について

平成4年の同窓会名簿発行から今年でちょうど10年になります。2002年3月に卒業した生徒も含めると同窓生数は11,000人を超ましたが、同窓会事務局で連絡先の把握できている方は約7割です。同窓生の皆さんも諸々の事情により転居や改姓など変更のある方も多いのではないかと思います。これまでにご連絡をいただいている方については会員情報データに反映させていますが、そうでない方については反映されていません。今回、「会員情報変更届」を同封しましたので必要事項に記入の上、同窓会事務局までご返送お願いします。また、年度別の連絡先不明者リストも同封しておりますので同級生の方だけでなく他クラス・他年度でもご存知の方がいらっしゃいましたら情報の提供をしていただけるように合わせてお願いします。

ご提供していただいた情報については8月末を区切りとして、各年度の幹事・世話人で集約作業をします。その際は電話等で確認をさせていただくこともあります、「同窓会幹事・世話人」であることと氏名を名乗りますのでご協力をお願いします。(締め切りの都合により内容にずれがあるかもしれませんのがご了承願います) なお、その後も引き続き受け付けしますので変更がありましたら情報をお寄せください。

ご不明な点やその他何かございましたら同窓会事務局までご連絡ください。



## 編集後記

現在同窓会の運営の中心となっております幹事会ですが、様々な年度の方で構成されており会議自体もいろいろな意見が出てきますし、過ごした高校時代が全然違うので思い出話なども大変盛り上がります。会議後の有志でのお疲れ会も大変和気あいあいとしたもので、日常での付き合いとはまた全く異なる時間を過ごすことができます。

そんな幹事会ですが残念ながら全ての学年が埋まっておりません。同窓会活動において各学年を取りまとめる（連絡先という意味においても）幹事さんは不可欠です。もちろん、一人の方で学年をまとめることは現実的に不可能なので周りの協力を得ながらできる範囲でやっていただくということになります。今もこの人数でどうにか活動をまわしているというところもあり、たった一人でもお手伝いしてくれる方が増えてくれると本当に助かりますし、うれしいです。



というわけで、「日福」という共通点を持った新しいつながりを更に広げてみませんか？幹事会は皆さんのご参加をお待ちしております。

日本福祉大学付属高等学校同窓会  
〒470-3233 知多郡美浜町奥田字中之谷2-1  
TEL (0569) 87-2311 FAX (0569) 87-2312